

テーマ

花を咲かせる物質を探す

適用分野

花芽分化誘導技術、果実の収穫期制御、植物の病気予防



研究名称

花芽分化誘導機構の解明

氏名所属

田中修 特別客員教授
学長直属

内容

●特徴

植物は種子から芽を出したとき、蕾を持っていないが、花を咲かせる季節が来ると蕾ができる。全ての植物に好きな時期に花を咲かせる物質「フロリゲン」は存在するのか、世界の研究者が追及している。

●研究内容

特定の植物に蕾を付けさせるしくみが見つかってきた。パインアップルの蕾を作る エチレン、ダイコン、キャベツに蕾を付けるジベレリン、浮き草に花を咲かせるサリチル酸などが「フロリゲン」探索の過程で見つかってきた。また浮き草の蕾形成物質の探索の過程で花を咲かせるしくみと病気に感染するのを防止する仕組みに共通の物質が関与する可能性も解ってきた。

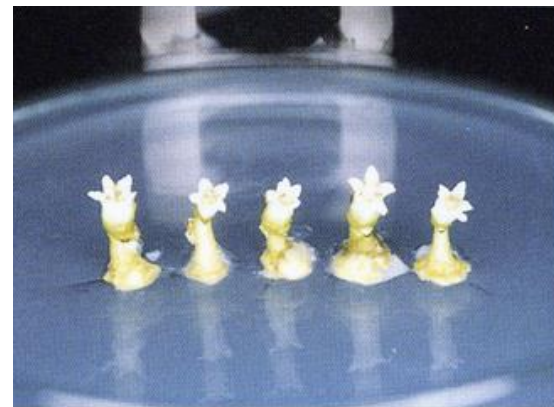


図 芽から花が

キーワード

花芽誘導物質、花芽分化制御、フロリゲン

連携方法

☐ 講演 ☐ 研修 ☒ 研究相談 ☐ 学術調査 ☐ コメントート ☐ 共同研究